

2024年2月16日

Honda 陸上競技部の青木涼真選手が 室内1マイルでアジア新記録・日本新記録を樹立

Honda 陸上競技部の青木涼真選手が、現地時間2月10日（土）に、米国・ボストンで開催された室内陸上競技会「Boston University David Hemery Valentine Invitational 2024」の室内1マイル[※]に出場し、3分54秒84のタイムでアジア新記録および日本新記録を樹立しました。



写真提供:株式会社インプレスランニング

青木選手は昨年行われた同大会で室内1マイルに初出場した際、アジア記録・日本記録にあと0.27秒に迫る好タイムをマーク。今シーズン最初のトラックレースとして迎えた今大会は、従来の記録を1秒以上縮める3分54秒84でアジア記録・日本記録を塗り替えました。青木選手は現在3000m障害をメインの種目として世界に挑戦しており、さらなる高みを目指してチャレンジを続けています。

Honda はこれからも「スポーツ活動を通じて挑戦する人々を増やし、あらゆる人の人生を豊かにする」というビジョンのもと、夢の実現に向けてチャレンジするアスリートを応援していきます。

※室内1マイル:米国・欧州で主流の種目で、日本では現在、同種目の大会は開催されておらず、屋外での大会が行われている。

■青木涼真選手のコメント

「熱いご声援をいただきありがとうございます。応援してくださるたくさんの方々のおかげで室内 1 マイルのアジア記録、日本記録更新を達成することができました。記録更新という最高の形で今シーズンのスタートを切ることができましたが、全体での順位は 13 位であり、世界との差を改めて実感し、まだまだ成長したいという気持ちが強くなりました。現在はアメリカで長期合宿に参加しており、さらなるレベルアップを目指して、日々レベルの高いトレーニングを積むことができています。メインの種目としている 3000m 障害をはじめ、さまざまな種目で記録を更新できるよう、今後もチャレンジしていきます」

■青木涼真選手 プロフィール

生年月日：1997 年 6 月 16 日（26 歳）

出身：埼玉県

経歴：春日部高校 - 法政大学

<主な戦績>

●2023 年

- 第 107 回日本陸上競技選手権大会 3000m 障害 7 位
- 第 25 回アジア陸上競技選手権大会 3000m 障害 1 位
- 第 19 回世界陸上競技選手権大会 3000m 障害 14 位
- 第 19 回アジア競技大会 3000m 障害 2 位

●2022 年

- 第 18 回世界陸上競技選手権大会 3000m 障害 予選 3 組 11 着
- 第 106 回日本陸上競技選手権大会 3000m 障害 2 位

●2021 年

- 第 105 回日本陸上競技選手権大会 3000m 障害 3 位
- 第 32 回オリンピック競技大会（東京 2020 オリンピック）3000m 障害 予選 2 組 9 着

●2020 年

- 第 104 回日本陸上競技選手権大会 3000m 障害 3 位